

案件概要表

I. 提案事業の概要	
1. 対象国名	マレーシア
2. 案件名	持続可能な生態系サービス向上に向けた ESD 活動基盤づくり
3. 事業の背景と必要性	<p>ボルネオ島北東部は、サバ州の中でも野生生物相が極めて豊かな地域で森林などは地域住民の生活基盤となっているが、大規模な農地転用などにより生物多様性、生態系サービスの維持向上が脅かされ、早急な保全対策が必要である。</p> <p>自然資源を保全しながら地域の持続的発展を目指した地域振興を推進するためには、地域住民による地域自然資源の保全活動とそれによる生計向上の仕組み、そしてその取り組みを対外的に発信する仕組みが必要であるが、当該地域での地域住民による生物多様性や生態系サービスの維持向上の重要性の理解や、自然資源管理への理解が不十分である。</p> <p>本事業では環境教育のためのプログラム集、教材を作成し、またそれらを共有する Web サイトを構築することで、地域住民が主体的に自然資源を保全しながら地域の持続的発展を目指した地域振興を推進することを目的としている。</p>
4. プロジェクト目標	生態系サービス維持向上のための普及啓発モジュールとそれを共有する Web サイトを作成し、キナバタンガンの環境教育や保全関係者が地域住民へ向けて普及啓発を実施できるようになる。
5. 対象地域	サバ州キナバタンガン郡
6. 受益者層 (ターゲットグループ)	<p>直接受益者：KOPEL 及び KOPEL に所属する組合員</p> <p>間接受益者：キナバタンガン郡の環境教育／環境保全関係者、キナバタンガン郡、サバ州住民</p>
7. 生み出すべきアウトプット及び活動	<p><成果></p> <p>1 サバ州における ESD 推進に資する普及啓発モジュールとしての教材、実施要領が地域関係者と共同で作成される。</p> <p>2 作成したモジュール、実施要領、教材の情報を共有および地域の多様性情報を共有することを主な目的とした Web サイトが構築され公開される。</p> <p><活動></p> <p>1 サバ州内で実施されている普及啓発活動事例の収集、地域で普及啓発活動を実施する上での課題の整理、普及啓発モジュールおよび教材の作成、モジュール実施要領作成、モジュールの試行</p> <p>2 Web サイトの作成、運用マニュアルの作成</p>
8. 実施期間	2019 年 5 月～2020 年 6 月/2022 年 2 月～2023 年 1 月
9. 事業費概算額	9,412 千円
10. 現地カウンターパート	KOPEL (エコツーリズム協同組合)
II. 実施団体の概要	
1. 提案団体名	特定非営利活動法人 EnVision 環境保全事務所
2. 活動内容	自然環境・生物多様性保全に寄与することを目的とし、野生動物の調査・研究、環境教育、環境情報の提供などの活動を行っている。